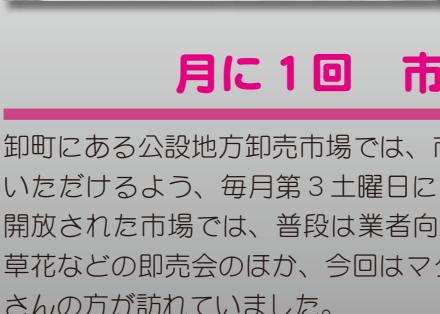




秋空に響く子どもたちの声

「第22回土浦市子どもまつり」が、水郷体育馆前広場で行われました。会場は、親子で割りばし鉄砲や竹とんぼを作ったり、折り紙、くつ飛ばしなどで遊ぶ子どもたちの活気であふれていました。 (10月18日)



(10月18日)

月に1回 市場を大開放！

卸町にある公設地方卸売市場では、市民の皆さんにも市場で買い物をしていただけます。毎月第3土曜日に感謝市「いかっぺ市」を行っています。開放された市場では、普段は業者向けに売られている商品や野菜、鮮魚、草花などの即売会のほか、今回はマグロの解体ショーなども行われ、たくさんの方が訪れていました。



楽しみながら 健康チェック

「第23回土浦市健康まつり」が、土浦保健センターで行われました。健康に関するさまざまな相談や体験コーナーが設けられた会場内は、歯や骨密度を心配そうにチェックしたり、音楽に合わせて楽しそうにリズム体操をする家族連れなどでにぎわいました。また、屋外の模擬店では、手作りの温かいそばなどを、おいしそうに口に運ぶ姿が見られました。 (10月19日)



皇太子殿下が雄大な霞ヶ浦をご視察

国民文化祭ご臨席に際し、皇太子殿下が霞ヶ浦環境科学センターをご視察されました。センターでは帆曳船の素材や仕組みについてご質問されたり、霞ヶ浦の生き物や歴史についての展示をご覧になったほか、展望室から霞ヶ浦を眺望されました。また沿道では、皇太子殿下を一目見ようと大勢の方がつむかけ、国旗を手に温かい声援を送っていました。 (11月2日)



全国からさまざまな文化・芸術が集結

国内最大の文化・芸術の祭典「第23回国民文化祭いばらき2008」が、県内の各会場で行われ、土浦では、華麗なダンスが披露された『洋舞フェスティバル』、アマチュアビデオや茨城に関連する映画を表彰・上映した『映像文化フェスティバル』、七色の帆曳船操業や地域の物産品が集まった『霞ヶ浦・水の文化フェスティバル』で盛り上りました。 (11月1～9日)



土浦の産業は地域活性の源

「第32回土浦市産業祭」が、川口ショッピングモール505で行われました。商業祭・工業祭・農林水産祭に分かれた多数のテントが立ち並び、工業製品の紹介や地元で取れた新鮮な野菜などが販売されたほか、福引きや試食、無料配布などの“お楽しみイベント”があちらこちらで行われ、大勢の買い物客が思い思いに楽しんでいました。 (10月25・26日)